

【キャンプファイヤー】

H27ver.

内容

キャンプファイヤーは、焚き火を囲んで行われる活動です。自然の中で過ごす夜、火のぬくもりとともに仲間との親睦を深めたり活動をふりかえる時間を過ごします。

活動に必ず必要なもの

- 利用団体購入 : 薪（1時間30分あたり、キャンプファイヤー用薪3～4束）
トーチ（1本200円、持込みでも可能） ・ 灯油（1ℓ100円）
交流の家貸出可 : アンブ（CD再生機能付） ・ マイク ・ 延長コード

活動前の準備

- ①事務室で担当職員と事前打ち合わせを行ってください（打ち合わせシート使用）
- ②担当職員から場所の確認、まきの組み方、トーチ棒の作り方などの説明を受けて下さい。
*当日の17時までには、まき組み等の準備が終了するようにお願いします。
- ③アンブ（マイク、カセット、CD使用可能）を希望する団体は、事務室に申し出てください。
*アンブ、延長コードをお渡しします。
- ④講師を依頼した団体は、開始20分前には事務室で講師と打ち合わせを行ってください。
- ⑤強風の場合は実施の可否を職員と相談してください。

活動の流れ

- ・講師依頼をしている場合には、事前に講師と内容（流れ）をご相談ください。
- ・会場までの移動時間等を考慮して活動時間を設定してください。
- ・交流の家としては決まった流れはありませんが、プログラムガイド（P30）に活動例が載っております。参考にしてください。

【キャンプファイヤー終了後】

- ①灰や燃え残った薪はそのままの状態、煙突の着いたカバーをかけ、翌朝に所定の場所へ片づけてください。使用しなかった薪は薪置き場に戻してください。
- ②灯油が残った場合は捨てないで、薪置き場に戻してください。
- ③貸出物品を事務室に返却してください。
- ④当日の片づけが全て終わりましたら事務室に報告してください。

交流の家で貸し出しできるもの

- ・アンブ（マイク、カセット、CD使用可能） ・延長コード

留意点

- ・大きすぎるまき組み、過度の灯油使用は安全上お控え下さい。
- ・プログラムを実施する前に担当職員と打ち合わせを行ってください。
打ち合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。
- ・雨天時の場合の活動内容と活動場所をご準備ください。
- ・何か不明な点、あるいはケガ等がありましたら、事務室にご連絡下さい。
- ・安全上職員が中止の判断をすることがあります。

